

ヘブル語のアラカルト

モーセの名前が意味すること

No. 2

ユダヤ人たちは「**私たちはモーセの弟子だ**」
と言いました(ヨハネ9:18)。

イエシュアは、

**「もしも、あなたがたがモーセを信じているのなら、
わたしを信じたはずです。モーセが書いたのは
わたしのことなのですから。」**(ヨハネ5:46)

と述べています。

【新改訳2017】 出エジプト記2章1～10節

- 1 さて、レビの家のある人がレビ人の娘を妻に迎えた。
- 2 彼女は身ごもって男の子を産み、その子がかわいいのを見て、三か月間その子を隠しておいた。
- 3 しかし、それ以上隠しきれなくなり、その子のためにパピルスのかごを取り、それに瀝青と樹脂を塗って、その子の中に入れ、ナイル川の岸の葦の茂みの中に置いた。
- 4 その子の姉は、その子がどうなるかと思って、離れたところに立っていた。
- 5 すると、ファラオの娘が水浴びをしようとナイルに下りて来た。侍女たちはナイルの川辺を歩いていた。彼女は葦の茂みの中にそのかごがあるのを見つけ、召使いの女を遣わして取って来させた。
- 6 それを開けて、見ると、子どもがいた。なんと、それは男の子で、泣いていた。彼女はその子をかわいそうに思い、言った。「これはヘブル人の子どもです。」
- 7 その子の姉はファラオの娘に言った。「私が行って、あなた様にヘブル人の中から乳母を一人呼んで参りましょうか。あなた様に代わって、その子に乳を飲ませるために。」
- 8 ファラオの娘が「行って来ておくれ」と言ったので、少女は行き、その子の母を呼んで来た。
- 9 ファラオの娘は母親に言った。「この子を連れて行き、私に代わって乳を飲ませてください。私が賃金を払いましょう。」それで彼女はその子を引き取って、乳を飲ませた。
- 10 その子が大きくなったとき、母はその子をファラオの娘のもとに連れて行き、その子は王女の息子になった。
王女はその子をモーセと名づけた。彼女は「水の中から、私がこの子を引き出したから」と言った。

モーセの名の由来

※ 「モーセ」 (מֹשֶׁה) の名の正しい読みは「モーシエ」です。その由来は「**水の中から、私がこの子を引き出したから**」とあるからです。

メシーティフー ハツマイム ミン キー

פִּי מִן־הַמַּיִם מִשִּׁיתָהוּ

単1完パ

私が彼を引き出した

水の中から

なぜなら

「マーシャー」 (הַשָּׂרָף)

「引き出す」を意味する「マーシャー」 (הַשָּׂרָף)。

出エジプト記2章10節では、1人称単数で使われています。主体が神である場合にはヒフィル態で用いられ、その意味は「引き上げる」です。Ⅱサムエル22:17、詩篇18:6。そこでは、「主は、高い所から御手を伸ばして私を捕らえ、大水から、私を引き上げられました。」とあります。

「大水」は神に敵対する勢力を表します。「水、大水、海」は、いずれも「神に敵対する勢力の象徴」なのです。

● 「大水から」(「ミンマイム・ラビーム」
מִן־הַיָּם מִן־הַמַּיִם)は、二つの意味が考えられます。

- ① 神に敵対する勢力の象徴。例;詩篇69:2, 14
- ② 神が敵を威圧し、敵を滅ぼす力の象徴。
例:創世記6:17、

●**モーセ**は確かにナイル川の水から引き上げられました。神に敵対する勢力であるエジプトからイスラエルの民を**引き上げる**ために、神に用いられた神のしもべです。

●彼をモーセと名づけたのはファラオの娘ですが、神は敵対する勢力の者さえも用いて、神のみわざをなし遂げられる方です。

「マーシャー」(מִשְׁאָר)は救出用語です。

終わりの日に、キリストはイスラエルの残りの者を、獣と呼ばれる反キリストによる未曾有の苦難から救い出すために再臨されます。そして、反キリストの軍勢を滅ぼされるのです。

モーセは、キリストの型

●**救出用語**は、「マーシャー」(מִשְׁאָר)以外にも、以下のように数多くあります。

- ① 「救う」「ヤーシャ」(יָשָׁא)
- ② 「助ける」「アーザル」(אַזַּר)
- ③ 「逃がす」「マーラト」(מִלֵּא)
- ④ 「救い出す」「ナーツアル」(נִצַּח)
- ⑤ 「助け出す」「ハーラツ」(חָלַח)
- ⑥ 「解き放つ」「パーラト」(פָּרַח)

①②③は、「**敵による危険からの救出**」であるのに対して、④⑤⑥は、「**すでに敵の手中にある状態からの救出**」という意味で用いられています。同じ救出用語でもニュアンスが異なります。

モーセはキリストを預言する者であった

【新改訳2017】申命記18章15節(モーセからイスラエルの民に対して)

あなたの神、【主】はあなたのうちから、あなたの同胞の中から、**私のような一人の預言者**をあなたのために起こされる。あなたがたは**その人**に聞き従わなければならない。

【新改訳2017】申命記18章18～19節(神である主がモーセに対して)

18 わたしは彼らの同胞のうちから、彼らのために**あなたのような一人の預言者**を起こして、彼の口にわたしのことばを授ける。彼はわたしが命じることすべてを彼らに告げる。

19 わたしの名によって**彼**が告げる、わたしのことばに聞き従わない者があれば、わたしはその人に責任を問う。

モーセはキリストをあかしていた

※「私のような一人の預言者」、「あなたのような一人の預言者」とは、イエシュアのことを指しています。その人にイスエルの民は聞き従わなければならないことを、モーセは告げていたのです。

モーセはキリストをあかしていた

「**私たちはモーセの弟子だ**」(ヨハネ9:18)というユダヤ人に対して、イエシュアが「**もしも、あなたがたがモーセを信じているのなら、わたしを信じたはずです。モーセが書いたのはわたしのことなので****すから。**」(ヨハネ5:46)と述べたのは、理にかなっているのです。